

ふれあい

ネットワーク



社会福祉法人 太良町社会福祉協議会

〒849-1602 藤津郡太良町大字多良1番地17
太良町総合福祉保健センター「しおさい館」内
TEL 0954(67)0410 FAX 0954(67)1699
ホームページ <http://www.tara-shakyo.or.jp>
E-mail info-0410@tara-shakyo.or.jp

太良町社会福祉協議会 検索



第100号



赤い羽根共同募金配分事業

ぽかぽか広場クリスマス会

ぽかぽか広場イベント情報

1月28日(木) 託児無料体験

3月11日(木) ひな祭り会

2月 4日(木) 豆まき会

3月25日(木) 身長体重測定会

2月25日(木) 身長体重測定会



明けましておめでとうございます

新しい年の幕開けを穏やかにお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。

年頭にあたり、太良町町社会福祉協議会を代表いたしまして、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年を振り返りますと、新型コロナウイルス感染症が世界中に蔓延し、当たり前そこにあった日常生活が大きく制限されました。しおさい館も長期にわたって余儀なく利用制限せざるを得ず、社会福祉協議会の事業展開にも支障を来し、町民の皆様にご迷惑をおかけしました。また、7月には未曾有の豪雨による多良川の氾濫で多くの家屋が浸水被害を受け、町内各地で土砂災害が発生するという近年稀に見る災害も発生しましたが、町内外から駆けつけていただいたボランティアの皆さんによる献身的な救援活動により、被災された方々の元の生活をいち早く取り戻すことができました。改めて災害に対する備えの必要性と、助け合い支えあう心の尊さを感じました。

さて、平成6年1月の創刊以来、『太良町社協だより』は今回で100号となりました。創刊以来、「誰もが安心して暮らすことのできる地域社会」「心通い合う福祉のまちづくり」のため、『見える社協』を目的に刊行してまいりました。これからも社協が進める地域福祉活動へのご理解を深めていただくため、内容の充実を目指します。

今年は丑年です。文豪漱石は門下の芥川龍之介らに宛てた手紙に『牛になることはどうしても必要です。我々はとかく馬になりたがるが、牛にはなかなか切れないです。』と記しました。「早く、俊敏に、優雅に、突き進んでいく馬」ではなく、「焦らず、深く考え、根気よく、慎重な牛」のように生きていくことが大切だということでしょう。あらゆるものが驚愕の速さで駆け巡る現代社会において、時には立ち止まりながら落ち着いて周りを見わたし、今は何をなすべきかを熟慮し、与えられた時間を超然と生きることこそが、我々に求められていることと思います。急ぐ余りに道を誤り、足元にある美しい花も見えずに踏んでしまったり、大切な声も聞き逃してしまうかもしれません。「牛の歩みも千里」の例えもあります。自分なりの確かな歩みを進めていきたいものです。

結びに当たり、新しい年が、夢と希望に満ちた素晴らしい年になりますよう心から念願し、新年のごあいさつとさせていただきます。



令和3年1月
社会福祉法人 太良町社会福祉協議会
会長 合浦 善哉



赤い羽根共同募金配分事業 **アカネ カフェ Akane cafe** 開店しました

太良町コミュニティバスの試験運行が9月から始まりました。それに伴い、しおさい館もバス停の一つとして玄関ホールを無料開放することになりました。

バスを待つ間、お客様が快適に過ごしていただけるよう、ホールを落ち着いた雰囲気にも模様替えし、ソファの数も増やしています。

さらに、お客様がおしゃべりを楽しみながら、コーヒーで一息ついていただけるように『アカネ カフェ』を始めました。

『アカネ カフェ』は、赤い羽根共同募金のチャレンジ事業として、ひきこもりがちな高齢者や障害をお持ちの方が、店員として一歩ずつ社会参加できる場所として活用しています。提供している飲物は、代金の代わりに赤い羽根共同募金へご協力をお願いしています。

バス待ちだけでなく、お友達とのおしゃべりに玄関ホールを利用できますので、お気軽にご来館ください。



広々としたホールで
ゆっくりお過ごしください。

《開店日時》 火・水・金
11:00 ~ 13:00

多良小学校で福祉体験学習会を開催しました

太良町社会福祉協議会では、学校や事業所などから要請があれば職員やボランティアを派遣して、福祉に関する学習会や講座を開催いたします。



手話体験学習

手話で自己紹介やクイズなどしながら楽しく学びます。



災害ボランティア学習と災害食作り体験学習

東日本大震災の映像を見て
災害ボランティアについて学習

ハイゼックス袋を使った
炊飯を体験

＜講習会・講座のメニュー＞

- ・初級手話講習会
- ・災害ボランティアについて
- ・認知症講座
- ・災害食作り体験講座
- ・日本赤十字の活動と歴史
- ・高齢社会と太良町の未来

講座開催は無料ですが、内容によっては準備して頂くものがございます。

詳しくは、下記までお問合せ下さい。

【お問合せ先】

太良町社会福祉協議会 ☎67-0410

一時的な生活資金の貸付制度のご案内

新型コロナウイルス感染症の影響により休業や失業、売上げ減少などで
収入が減ったために生活費でお悩みの皆さまへ

貸付利率：無利率／保証人：不要 ※貸付には条件があります。まずは、ご相談ください。

詳細については太良町社会福祉協議会へお問い合わせ下さい。

受付締切 令和3年3月末まで ※延長されました



お話し傾聴クラブ

高齢者のお宅を訪問して“気持ちの健康づくり”をお手伝い。世間話しの時間を楽しんで、元気になっていただく活動です。



(傾聴に関する研修を受講するボランティア活動者)

わたしの為に、あなたの為に、まちの為に
出来る分だけ～住民自ら考える活動



幸せの町づくり

サポーター募集中!



住民主体のボランティアグループです。活動に関わったすべての人が“幸せ”を感じられる活動に、あなたも参加してみませんか!

ボランティアって
誰かのためじゃない
自分が元気をもらうため

ながらウォーキングクラブ

町内を月に1度ウォーキングしながら、ゴミ拾いや道路の危険箇所などを点検しています。健康づくりも出来て、メンバーの中には太良町の歴史について詳しい方もいらっしゃるの、知識も深まります。



生活のお困り事相談所

日常生活には、誰もが、ちょっとした困りごとや不安なことがあるものです。しかし、身近に相談相手がない方は、不安がつのるばかりで、なかなか解決できなくて困りますね。

そういった不安を解消するため、太良町社会福祉協議会は、皆さんと一緒に悩み事に向き合っていきたいと考えています。

相談専用電話：67-9088
相談受付日時：火～土（日・月・祝日休み）
午前9時～午後5時

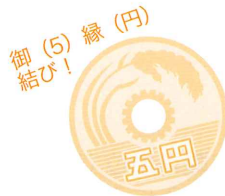
【相談事例】

- ・最近、隣近所のおばあちゃんの物忘れが多くなった。
- ・息子が長い間仕事もせず家にいるが・・・将来が不安。
- ・夫のお酒が原因で家庭内のトラブルが絶えない。
- ・親戚のおじさんが最近一人暮らしになった。寂しそう。
- ・心の病が原因で外出できない子供がいる。
- ・介護保険サービスを利用するには？
- ・夫が退職したが、何もしないで家にいる。
- ・母に健康的になってもらいたいが、何かあるかな？
- ・ボランティア活動に参加してみたいな。

**悩み事は、一人で考え込まないで
まずは、社協にご相談を!**



ご縁クラブ



日常生活の中で、高齢者にはちょっと難しい家事の一部をお手伝いしています。例えば、高所の窓ふきや、コタツなど少し大き目の家具の移動など短時間で済む作業ですが、とても喜んでいただける、やりがいのある活動です。利用者様から5円（ご縁金）を頂いて縁結びをしています。

移送クラブ

太良町コミュニティバスのバス停に手作りのベンチを設置しました。幸サポ移送クラブのメンバーが、通院や買い物支援の一環として、ゆっくり座ってバスを待てるようにと考え作製しました。木材の調達は、太良町森林組合などのご協力により実現しました。



認知症総合支援事業 しおさいカフェ便り



社協だよりは平成6年1月に創刊以来、100号を迎えました。創刊号から見返すと、第2号発行当初のわが町の人口は、12,350人、高齢化率は19.15%というデータが掲載されていました。現在は人口8,550人、高齢化率37.74%となっていますので、26年間で人口は3割減少し高齢化率は2倍近くに進んでいるのがわかります。65歳以上の5人にひとりには認知症になると言われている現代、わが町には645名ほどの認知症患者が、身近に存在していることになるのです。

認知症は、初期に適切な支援を受けられれば進行は緩やかになり、日常生活に支障をきたさない場合もあります。皆さんも怖がらずに認知症の理解を深め、日頃から予防を心がけて、脳や身体を動かすように努力していきましょう。



太良町商工会女性部の皆さんに認知症サポーター養成講座を開催



赤い羽根共同募金へご協力ありがとうございます

私たちの町をみんなで住みよくするために福祉事業やボランティア団体への助成などに役立てています。

募金方法	説明	協力団体名（敬称略）
戸別募金	区長さんを通じて皆さまにお願いしました。	町内各世帯（1世帯当たり350円目安）
法人募金	会社や店舗にお願いしました。	次号に掲載
職域募金	町内で働いている方に職場単位で県産品など募金用商品の購入によりご協力頂きました。	<ul style="list-style-type: none"> ・大浦小学校職員 ・多良中学校職員 ・大浦中学校職員 ・太良高等学校職員 ・佐賀県農業協同組合たら支所職員 ・太良町商工会職員 ・鹿島消防署太良分署職員 ・(福)和順福祉会多良保育園職員 ・(福)玉泉福祉会いふく保育園職員 ・大浦ふたばこども園職員 ・(福)光風会光風荘職員 ・NPO法人ゆたたり職員 ・(医)誠晴會ふるさとの森職員 ・(福)佐賀西部コロニー多良岳福祉園及び昆虫の里職員 ・太良町役場各課職員 ・町立太良病院職員 ・太良町民生委員児童委員 ・介護予防教室さくら会 ・シルバー人材センター女性部会員 ・男の料理教室 ・太良町社会福祉協議会職員
学校募金	生徒の皆さんにご協力頂きました。	<ul style="list-style-type: none"> ・多良小学校 ・大浦小学校 ・多良中学校 ・大浦中学校 ・太良高等学校
イベント募金	<ul style="list-style-type: none"> ・赤い羽根ゲートボール大会 ・赤い羽根囲碁大会 ・赤い羽根グランドゴルフ大会 	<ul style="list-style-type: none"> ・太良町ゲートボール連合会 ・囲碁の会 ・太良町民生委員児童委員協議会
協力店募金	協力店内に設置した募金箱へご来店のお客様よりご協力頂きました。	<ul style="list-style-type: none"> ・道の駅たらふく館 ・デバリ屋 ・ホームセンターユートク太良店 ・野口食品 ・くすりのマース ・Aコープおおうら店 ・和風レストラン川した ・海望 ・セブンイレブン肥前太良店 ・ファミリーマート太良店 ・ヤマザキデイリーストア太良県界店 ・佐賀西部コロニー多良岳福祉園 ・役場町民福祉課 ・総合福祉保健センターしおさい館
その他募金	<ul style="list-style-type: none"> ・アカネカフェ協力金 ・ポストショップ売上全額 ・伊藤園自販機売上金の一部 	<p>12月18日現在 赤い羽根募金総額 1,429,868円</p>



多良中学校より学校募金の贈呈



大浦小学校より学校募金の贈呈



歳末たすけあい義援金事業 年越しプレゼントと買物ツアー

毎年恒例の一人暮らし高齢者を対象とした、「歳末たすけあいお楽しみ会」は、コロナ感染拡大防止のため中止しました。そのかわり希望者を募り、たらふく館とララベルまで社協バスで買物ツアーを実施しました。また、対象者全員には、年越しプレゼントを民生委員さんに安否確認を兼ねて配布して頂きました。



年越し蕎麦とベストをプレゼント



赤い羽根共同募金配分事業 中学3年生学習支援事業

この事業は、おもに十分な学習意欲がありながら、家庭の経済的事情により学習塾や家庭教師等を利用できない中学3年生を対象に、11月から2月まで毎週土曜日の午後開催しています。高校入試に向けて頑張っている子供たち、3月は嬉しい知らせを期待しています。



◀多良中生徒



大浦中生徒▶

歳末たすけあい義援金事業 年末窓ふきボランティア活動



12月5日、幸サポのご縁クラブメンバーと一般ボランティアが協力して、一人暮らし高齢者のお宅の窓ふき活動を行いました。朝9時にしおさい館に集合した活動者は14名、準備体操の後、2班に分かれて活動開始、町内16軒のお宅の窓や玄関扉などを丁寧に拭き上げていき、終了したのは午後2時を過ぎていました。ボランティア活動に初めて参加した方の中には、「大変良い経験をさせてもらって、とても気持ちがよかったです。ご縁クラブの活動に興味を持ったので、ぜひクラブに加入して、いろいろな活動をやってみたい。」と笑顔で話されていました。



大浦駅を虹色に照らすイルミネーション

亀ノ浦地区でボランティア活動がされている「むつみ会」の皆さんが、平成18年から「さびれた印象の大浦駅前を地域の方がくつろげるような場所にしたい。」と力を入れてこられた活動です。素晴らしいイルミネーションに癒されますよ。

私たち「むつみ会」は、大浦駅前の飾りつけや花壇の手入れを頑張っています。みなさんに見ていただいて大変喜んでもらえるので、とてもやりがいのある活動です。



地域で「ひきこもり」を考える

全国的な社会問題となっている「8050問題」。しかし、中年層ばかりでなく若年層にも「ひきこもり」は広がりを見せています。今後、太良町でも同様に深刻な問題となるのは間違いないようです。そこで、社会福祉協議会では、町民の皆さまと一緒に「ひきこもり」について学びを深めたいと考え、勉強できる機会を用意しました。

日時 令和3年1月29日(金)
午後2時～4時(1時30分から受付開始)

場所 総合福祉保健センターしおさい館

テーマ 「ひきこもりの理解と対応」

講師 佐賀県ひきこもり地域支援センター「さがすみらい」
臨床心理士 松尾 秀樹 さん

参加費 無料(どなたでもご参加ください。)

《香典返し寄付》

自) R2. 9. 1 至) R2. 12. 26

住所	寄付者名	物故者名
里	堤 智恵子様	亡父 富士人様
古賀	木下 良人様	亡母 ヒサヨ様
栄町	綿屋 健彦様	亡父 健 次様
道越	大畑 靖博様	亡父 松 次様
波瀬ノ浦	新宮 正明様	亡母 キヨ様
油津	浦川 和昭様	亡母 妙 様
陣ノ内	陣貝アイコ様	亡夫 定 様
伊福	森 克幸様	亡父 清 郎様
柳谷	小溝 政行様	亡母 フミヨ様
御手水	前田 和徳様	亡母 和 枝様
伊福	澤山 弘和様	亡父 カズエ様
栄町	清水美代子様	亡夫 信 喜様
里	林野 富子様	亡父 清 朗様
道越	大江 満郎様	亡父 勝 義様
畑田	佐藤 裕子様	亡母 スズエ様
古賀	原田 茂人様	亡母 千 江様
波瀬ノ浦	新宮 剛宏様	亡父 正 明様
本町	高田 繁喜様	亡妻 メ イ様
川原	境 シゲノ様	亡夫 鈴 見様

住所	寄付者名	物故者名
野崎	八戸 長平様	亡妻 サチヨ様
三里	永石 研弘様	亡母 キヨノ様
野崎	松尾 梢様	亡夫 秋 良様
栄町	野口 士郎様	亡母 コヅエ様
杉谷	桑田 夏夫様	亡兄 健 様
竹崎	岡田 幸枝様	亡夫 秀 行様
畑田	田中 秀利様	亡父 春 夫様
竹崎	瀬戸 一男様	亡母 フクミ様
竹崎	本多 清親様	亡父 親 則様
伊福	中尾 正純様	亡父 慎 吾様
郷式	大石サチ子様	亡夫 剛 様
伊福	中村 一徳様	亡母 キミヨ様
本町	待永 義則様	亡子 潤 平様
川原	小井手正人様	亡母 キクエ様
陣ノ内	陣脇 正道様	亡妻 ミエ子様
大川内	馬場 重之様	亡子 修 平様
川原	竹岸 康孝様	亡父 太 一様

合計寄付金額 1,120,000円